


安芸高田市公共施設等総合管理計画 個別計画

(1) 公共施設 ⑩消防施設編

平成 29 年 3 月

 広島県安芸高田市

【担当課】

危機管理課 財産管理課 政策企画課 環境生活課 人権多文化共生推進課
社会福祉課 子育て支援課 高齢者福祉課 保健医療課 地域営農課 農林水
産課 商工観光課 管理課 住宅政策課 建設課 上下水道課 消防総務課
教育総務課 生涯学習課

目 次

1	個別計画策定の趣旨及び概要	1
	(1) 策定の趣旨	1
	(2) 概要	1
2	施設別財産状況	2
3	各種分析結果	5
	(1) 築年数別状況	5
	(2) 利用状況	6
	(3) 1 m ² 当たりの運営コスト状況	7
	(4) 消防団員 1 人当たりの運営コスト状況	8
	(5) 施設配置状況	9
4	施設について	10
	(1) 施設の役割	10
	(2) 現状と課題	10
	(3) 今後の施設の考え方	10
5	再編検討結果	11

1 個別計画策定の趣旨及び概要

(1) 策定の趣旨

安芸高田市公共施設等総合管理計画（以下、「管理計画」という。）の公共建築物管理基本方針による消防施設のうち消防団施設について、当方針に基づいて個別計画を策定しました。

消防団施設は、平成 21 年度までは 64 の施設がありましたが、消防団組織の再編成によって、平成 26 年度までに 42 の施設に統廃合しました。地域消防力の維持のため、現在の施設を維持することを基本としますが、厳しい財政状況や人口減少等の社会状況の変化の中、適切な消防力を維持するためには、今後の人口推移等を勘案した施設の計画的な管理が必要です。

(2) 概要

- 本計画は、管理計画「第 4 章 1.公共建築物管理基本方針 (10) 消防施設」の方針に基づき、消防団詰所及び格納庫（以下、消防団詰所等という）の再編について検討した結果を具体的に示したものです。

<ul style="list-style-type: none"> 消防施設や地域消防力の維持・向上を図ることを施策としていることから、消防団詰所等については、建築年度の古いものから順次建て替えを行っていくことを基本とする。 しかしながら、人口及び消防団員数の減少に伴って消防団組織の再編成を行うことも視野に入れ、小規模で近接した消防団詰所等については、施設の統廃合の可能性を検討する。
--

- 本計画の実施期間は、管理計画の計画期間に合わせた平成 47 年度までとします。
- 今後の計画推進については、行財政改革の事項として取り組むことから本市行財政改革実施組織においてその進行管理を行うとともに、計画の改定や目標の見直しを行います。

計画名	H26	H27	→	H47
管理計画	→			
個別計画		→		
【行革】進行管理		→		

2 施設別財産状況

消防団詰所等の築年数や運営状況等を表したものです。

No.	施設名	運営 形態 ※1	建築 年度	経過年数 (年)	耐用年数 (年) ※2	延床面積 (㎡)	収入 (千円) ※3	支出 (千円) ※4	参考(千円)	
									減価償却費	残存価格
1	吉田方面隊機動分団コミュニティ消防センター	直営	H5	21	17	114.9	0	139	15,668	0
2	吉田方面隊第1分団コミュニティ消防センター	直営	H3	24	17	114.9	0	107	15,668	0
3	吉田方面隊第2分団コミュニティ消防センター	直営	H4	22	17	102.14	0	139	12,959	0
4	吉田方面隊第3分団コミュニティ消防センター	直営	H3	24	17	102.14	0	133	13,928	0
5	吉田方面隊第3分団印内格納庫	直営	H1	26	24	36.86	0	0	2,211	0
6	吉田方面隊第4分団コミュニティ消防センター	直営	H1	26	17	102.14	0	131	13,928	0
7	吉田方面隊第5分団コミュニティ消防センター	直営	H1	26	17	114.9	0	105	15,668	0
8	吉田方面隊第6分団コミュニティ消防センター	直営	H2	25	17	102.14	0	93	13,928	0
9	吉田方面隊第7分団コミュニティ消防センター	直営	H2	25	17	98.48	0	88	13,430	0
10	吉田方面隊第8分団コミュニティ消防センター	直営	H5	22	17	102.14	0	88	14,718	0
11	八千代方面隊第1分団第1班詰所	直営	H8	18	17	62.1	0	64	9,410	0
12	八千代方面隊第1分団第2班詰所	直営	H4	22	17	66.5	0	74	8,858	0
13	八千代方面隊第2分団詰所	直営	H7	19	17	66.25	0	141	10,038	0
14	八千代方面隊第3分団第1班詰所	直営	H22	4	17	66.25	0	66	3,089	10,000

No.	施設名	運営形態 ※1	建築年度	経過年数 (年)	耐用年数 (年) ※2	延床面積 (㎡)	収入 (千円) ※3	支出 (千円) ※4	参考(千円)	
									減価償却費	残存価格
15	八千代方面隊第3分団第2班詰所	直営	S50	39	31	37.62	0	30	2,257	0
16	八千代方面隊第4分団詰所	直営	S51	38	34	55.55	0	30	3,888	0
17	美土里方面隊第1分団コミュニティ消防センター	直営	H22	4	17	112.62	0	94	4,211	13,635
18	美土里方面隊第2分団コミュニティ消防センター	直営	H24	2	17	168.93	0	195	3,888	29,067
19	美土里方面隊第3分団コミュニティ消防センター	直営	H23	3	17	112.62	0	92	3,012	14,004
20	美土里方面隊第4分団コミュニティ消防センター	直営	H24	2	17	112.62	0	71	2,824	21,115
21	美土里方面隊第4分団第5班詰所	直営	S50	40	17	43.78	0	9	2,626	0
22	高宮方面隊第1分団コミュニティ消防センター	直営	H24	2	17	106	0	120	2,360	17,641
23	高宮方面隊第2分団詰所	直営	H13	14	17	70	0	69	8,760	1,845
24	高宮方面隊第3分団詰所	直営	H22	4	38	118.07	0	0	909	7,507
25	高宮方面隊第4分団コミュニティ消防センター	直営	H23	3	17	92.74	0	74	2,465	11,462
26	高宮方面隊第5分団詰所	直営	H10	17	17	60.2	0	78	9,110	0
27	高宮方面隊第5分団第2班格納庫	直営	S55	35	17	17	0	4	1,020	0
28	高宮方面隊第6分団コミュニティ消防センター	直営	H25	1	17	112.62	0	88	398	6,358
29	甲田方面隊本部格納庫・機動隊詰所	直営	H6	20	31	105		30	9,954	5,127
30	甲田方面隊第1分団詰所	直営	S59	30	17	57.75	0	75	3,465	0

No.	施設名	運営形態 ※1	建築年度	経過年数 (年)	耐用年数 (年) ※2	延床面積 (㎡)	収入 (千円) ※3	支出 (千円) ※4	参考(千円)	
									減価償却費	残存価格
31	甲田方面隊第2分団詰所	直営	H13	13	31	101.6	0	73	6,271	8,346
32	甲田方面隊第3分団詰所	直営	H12	14	31	101.6	0	76	6,753	7,864
33	甲田方面隊第4分団詰所	直営	H9	17	31	104.86	0	86	8,953	7,006
34	甲田方面隊第5分団詰所	直営	H11	15	31	101.6	0	75	7,235	7,382
35	甲田方面隊第6分団詰所	直営	H10	16	31	101.6	0	50	7,718	6,899
36	甲田方面隊第7分団詰所	直営	H5	21	17	102.14	0	77	14,671	0
37	向原方面隊本部機動分団詰所	直営	H4	22	31	210.15	0	90	21,914	8,270
38	向原方面隊第1分団第1班詰所	直営	H8	18	31	120	0	51	10,800	7,381
39	向原方面隊第1分団第2班詰所	直営	S44	45	34	30.25	0	4	2,117	0
40	向原方面隊第2分団詰所	直営	H16	10	17	48.03	0	49	1,700	1,181
41	向原方面隊第3分団詰所	直営	H16	10	17	48.03	0	51	1,700	1,181
42	向原方面隊第4分団詰所	直営	S60	29	17	54.22	0	51	7,788	0

※1 運営形態の「指定」は指定管理を、「直営」は市直営管理を表します。

※2 耐用年数については、財務省令「減価償却資産の耐用年数等に関する省令（昭和43年3月31日大蔵省令第15号）」を参考に記載したもので、使用可能期間を示すものではありません。

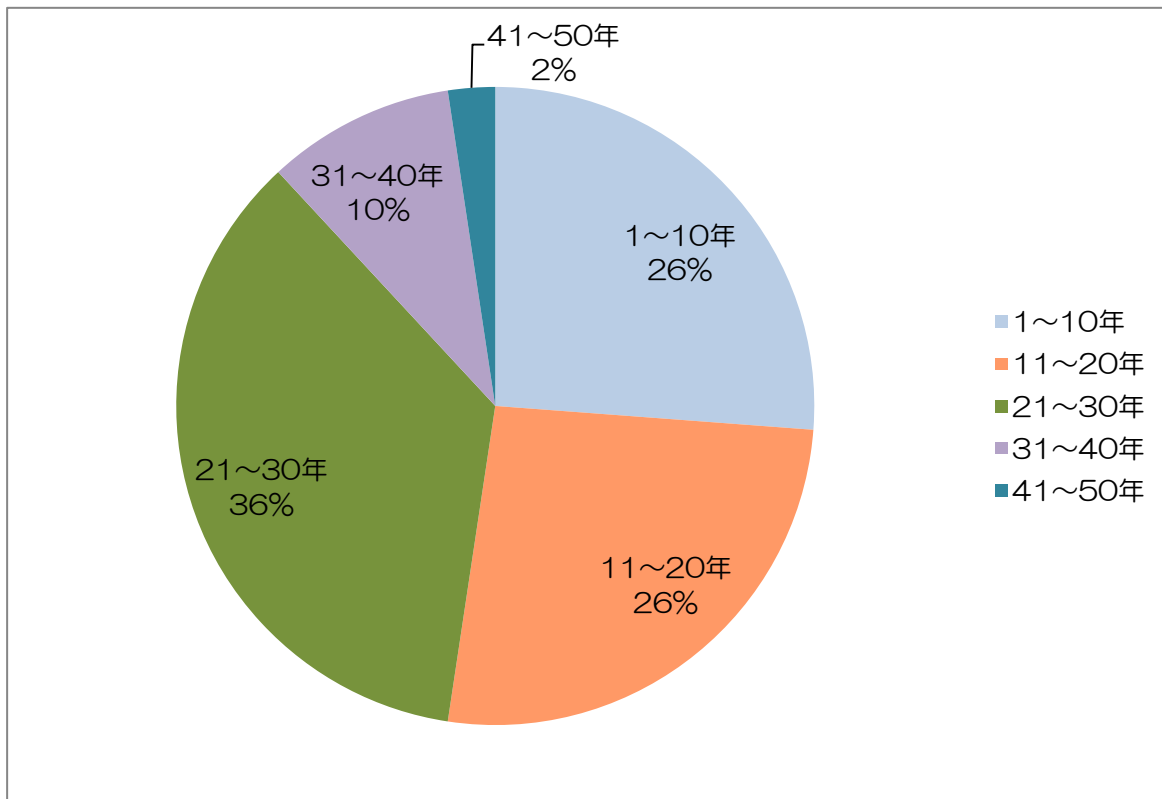
※3 平成26年度歳入決算額。

※4 平成27年1月から12月までの電気、ガス、水道、下水・浄化槽、借地に係る支出実績額に市建物災害共済保険料を加算した額。

3 各種分析結果

(1) 築年数別状況

消防団詰所等の建物経年数状況の割合を示したものです。



(2) 利用状況

消防団詰所等を拠点とする団員の数を示したものです。

No.	施設名	団員数※1 (人)	No.	施設名	団員数※1 (人)
1	吉田方面隊機動分団コミュニティ消防センター※2	21	22	高宮方面隊第1分団コミュニティ消防センター※2	26
2	吉田方面隊第1分団コミュニティ消防センター※2	18	23	高宮方面隊第2分団詰所	18
3	吉田方面隊第2分団コミュニティ消防センター※2	19	24	高宮方面隊第3分団詰所	36
4	吉田方面隊第3分団コミュニティ消防センター※2	22	25	高宮方面隊第4分団コミュニティ消防センター※2	17
5	吉田方面隊第3分団印内格納庫		26	高宮方面隊第5分団詰所	18
6	吉田方面隊第4分団コミュニティ消防センター※2	18	27	高宮方面隊第5分団第2班格納庫	
7	吉田方面隊第5分団コミュニティ消防センター※2	25	28	高宮方面隊第6分団コミュニティ消防センター※2	26
8	吉田方面隊第6分団コミュニティ消防センター※2	21	29	甲田方面隊本部格納庫・機動隊詰所	23
9	吉田方面隊第7分団コミュニティ消防センター※2	13	30	甲田方面隊第1分団詰所	15
10	吉田方面隊第8分団コミュニティ消防センター※2	20	31	甲田方面隊第2分団詰所	24
11	八千代方面隊第1分団第1班詰所	13	32	甲田方面隊第3分団詰所	15
12	八千代方面隊第1分団第2班詰所	13	33	甲田方面隊第4分団詰所	19
13	八千代方面隊第2分団詰所	22	34	甲田方面隊第5分団詰所	10
14	八千代方面隊第3分団第1班詰所	12	35	甲田方面隊第6分団詰所	24
15	八千代方面隊第3分団第2班詰所	11	36	甲田方面隊第7分団詰所	19
16	八千代方面隊第4分団詰所	21	37	向原方面隊本部機動分団詰所	28
17	美土里方面隊第1分団コミュニティ消防センター※2	30	38	向原方面隊第1分団第1班詰所	31
18	美土里方面隊第2分団コミュニティ消防センター※2	36	39	向原方面隊第1分団第2班詰所	
19	美土里方面隊第3分団コミュニティ消防センター※2	33	40	向原方面隊第2分団詰所	20
20	美土里方面隊第4分団コミュニティ消防センター※2	38	41	向原方面隊第3分団詰所	20
21	美土里方面隊第4分団第5班詰所		42	向原方面隊第4分団詰所	18

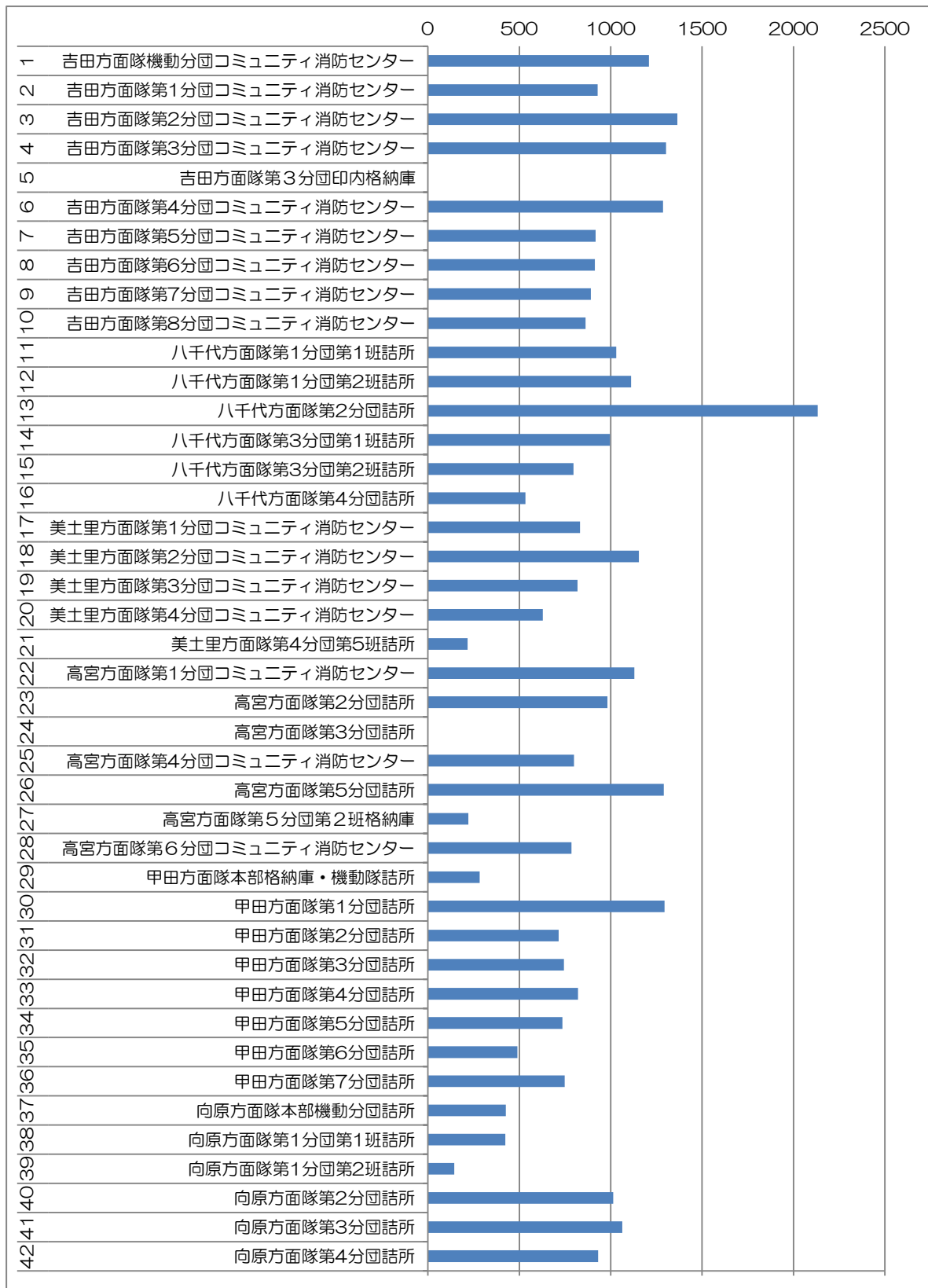
※1 平成27年4月1日現在団員数

※2 コミュニティ消防センターは、一般市民が利用することができるが、この表にはその利用者数は含んでいない。

(3) 1㎡当たりの運営コスト状況

管理運営経費と総延床面積から1㎡当たりのコストを比較したものです。

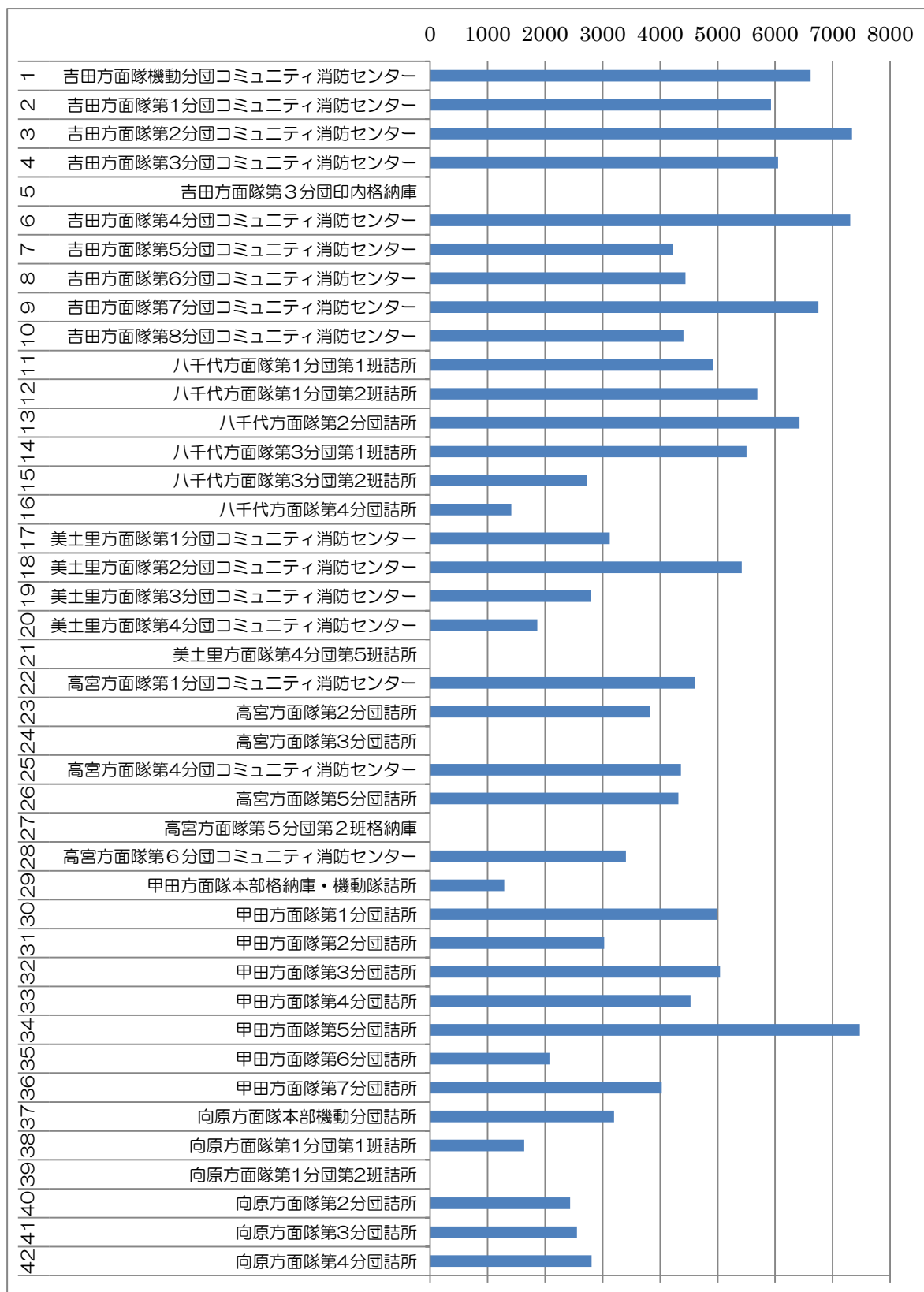
(円)



(4) 消防団員 1 人当たりの運営コスト状況

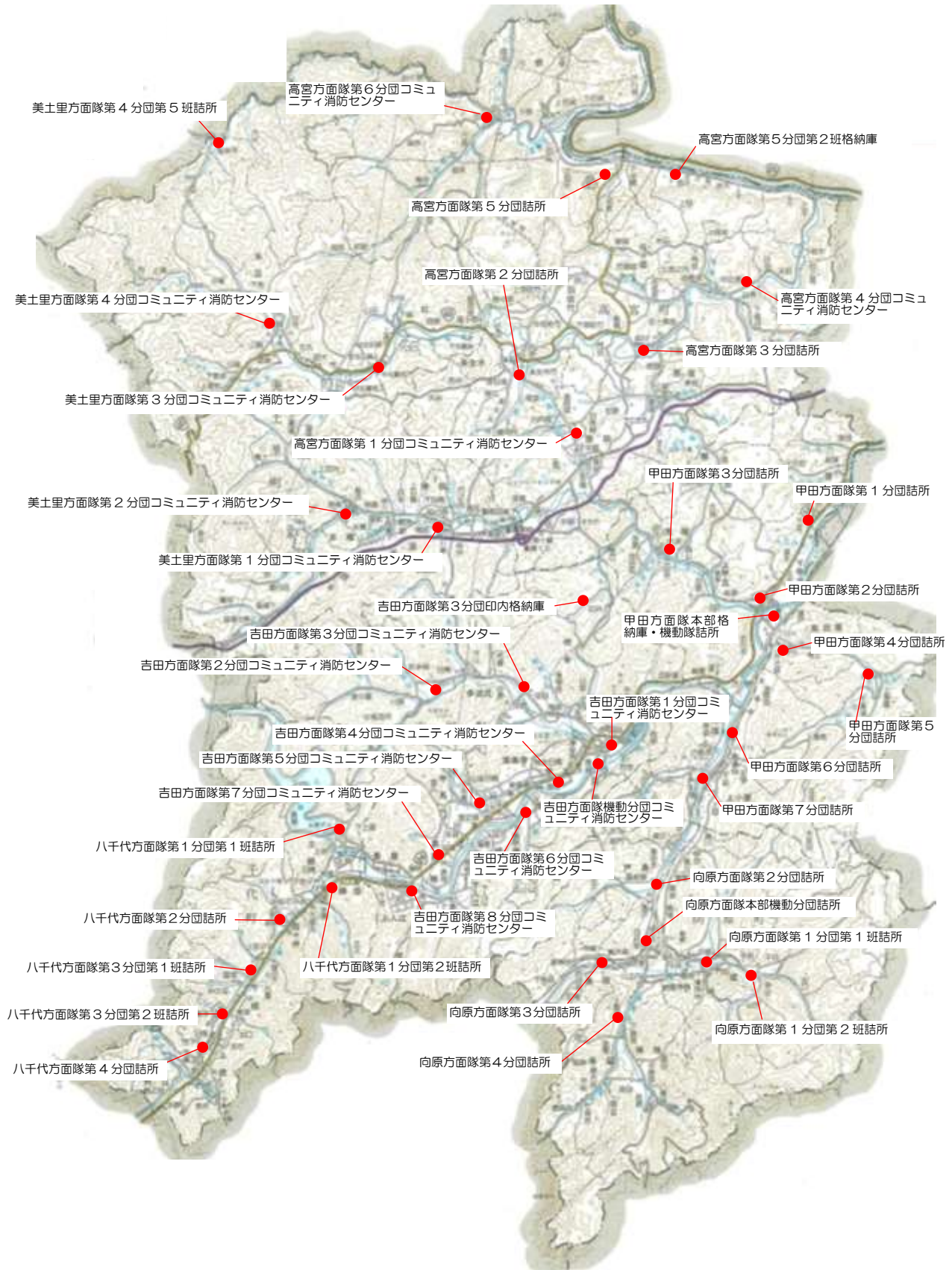
管理運営経費と団員数から 1 人当たりのコストを比較したものです。

(円)



(5) 施設配置状況

本編で対象としている施設の配置状況を示しています。



4 施設について

(1) 施設の役割

消防団詰所等は、消防団各分団の活動拠点として、団員の待機、打合せ、消防車両等機械器具の保管、維持管理のための重要な施設です。

消防団詰所等のうち、「コミュニティ消防センター」として条例に規定されている施設は、地域コミュニティの推進を図ることに役立てることも目的としており、地域住民の会合等にも活用されています。

(2) 現状と課題

合併時には64の消防団詰所等がありましたが、消防団の組織再編による消防団施設の統廃合によって、施設数を大幅に削減しました。統廃合した詰所については新たな詰所を建築し、また、統廃合の対象でない詰所については水洗化工事を施工することによって消防団員の活動環境を改善しました。

一方、現在の42施設のうち約半数が築20年以上を経過し、老朽化が進んでいます。建て替えを含めた施設の長寿命化を図っていく必要があります。しかしながら、1年に1施設を施工したとすると、すべてを施工するためには42年を要することとなることから、計画的な対策が必要です。

(3) 今後の施設の考え方

消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律の基本理念にあるように消防団は地域防災力の中核的な役割を担うことから、その活動拠点である消防団詰所等については、その機能を引き続き維持することを基本に考えます。そのためには、建て替えまたは大規模改修といった施設の長寿命化を計画的に行う必要があります。また、人口の推移によっては、分団規模の縮小や統廃合も視野に入れておかねばなりません。詰所の統廃合を検討する場合には、消防団組織の改編と併せた検討が欠かせません。管理計画「第4章 1.公共建築物管理基本方針 (10) 消防施設」の方針に基づき、人口の推移を勘案しながら中期的に検討し、改修や建て替えを進めます。

5 再編検討結果

現状や課題、今後の施設の考え方を踏まえ検討した結果を記載しています。

No.	施設名	方針 ※1		長寿命化 ※2	スケジュール ※3						主な改修履歴・説明
		建物	機能		H28	H29	H30	H31	H37 まで	H47 まで	
1	吉田方面隊機動分団コミュニティ消防センター	継続	—	○	—	—	—	—	調査	計画・実施	
2	吉田方面隊第1分団コミュニティ消防センター	継続	—	○	—	—	—	—	調査	計画・実施	
3	吉田方面隊第2分団コミュニティ消防センター	継続	—	○	—	—	—	—	調査	計画・実施	H25年度改修（水洗化）
4	吉田方面隊第3分団コミュニティ消防センター	継続	—	○	—	—	—	—	調査	計画・実施	H26年度改修（水洗化）
5	吉田方面隊第3分団印内格納庫	継続	—	—	—	—	—	—	調査	計画・実施	車庫・倉庫機能のみ。
6	吉田方面隊第4分団コミュニティ消防センター	継続	—	○	—	—	—	—	調査	計画・実施	
7	吉田方面隊第5分団コミュニティ消防センター	継続	—	○	—	—	—	—	調査	計画・実施	H22年度改修（水洗化）
8	吉田方面隊第6分団コミュニティ消防センター	継続	—	○	—	—	—	—	調査	計画・実施	H25年度改修（水洗化）
9	吉田方面隊第7分団コミュニティ消防センター	継続	—	○	—	—	—	—	調査	計画・実施	H26年度改修（水洗化）
10	吉田方面隊第8分団コミュニティ消防センター	継続	—	○	—	—	—	—	調査	計画・実施	
11	八千代方面隊第1分団第1班詰所	継続	—	○	—	—	—	—	—	調査	
12	八千代方面隊第1分団第2班詰所	継続	—	○	—	—	—	—	調査	計画・実施	H27年度改修（簡易水洗化）、借地
13	八千代方面隊第2分団詰所	継続	—	○	—	—	—	—	調査	計画・実施	H26年度改修（水洗化）
14	八千代方面隊第3分団第1班詰所	継続	—	—	—	—	—	—	—	—	H22年度新築
15	八千代方面隊第3分団第2班詰所	検討	—	○	—	—	—	—	調査	計画・実施	集会所と一体。集会所の計画による。
16	八千代方面隊第4分団詰所	継続	—	○	調査	計画・実施					
17	美土里方面隊第1分団コミュニティ消防センター	継続	—	—	—	—	—	—	—	—	H22年度新築
18	美土里方面隊第2分団コミュニティ消防センター	継続	—	—	—	—	—	—	—	—	H24年度新築
19	美土里方面隊第3分団コミュニティ消防センター	継続	—	—	—	—	—	—	—	—	H23年度新築
20	美土里方面隊第4分団コミュニティ消防センター	継続	—	—	—	—	—	—	—	—	H24年度新築
21	美土里方面隊第4分団第5班詰所	継続	—	—	—	—	—	—	調査	計画・実施	借地。

No.	施設名	方針 ※1		長寿命化 ※2	スケジュール ※3						主な改修履歴・説明
		建物	機能		H28	H29	H30	H31	H37 まで	H47 まで	
22	高宮方面隊第1分団コミュニティ消防センター	継続	—	—	—	—	—	—	—	—	H24年度新築
23	高宮方面隊第2分団詰所	継続	—	○	—	—	—	—	—	調査	H25年度改修(水洗化)
24	高宮方面隊第3分団詰所	継続	—	—	—	—	—	—	—	—	高宮支所と一体施設
25	高宮方面隊第4分団コミュニティ消防センター	継続	—	—	—	—	—	—	—	—	H23年度新築
26	高宮方面隊第5分団詰所	継続	—	—	—	—	—	—	—	調査	H26年度改修(水洗化、駐車場造成)
27	高宮方面隊第5分団第2班格納庫	継続	—	—	—	—	—	—	調査	計画・実施	車庫・倉庫機能のみ。
28	高宮方面隊第6分団コミュニティ消防センター	継続	—	—	—	—	—	—	—	—	H25年度新築
29	甲田方面隊本部格納庫・機動隊詰所	継続	—	○	—	—	—	—	調査	計画・実施	
30	甲田方面隊第1分団詰所	継続	—	○	—	—	—	—	調査	計画・実施	H25年度改修(水洗化)
31	甲田方面隊第2分団詰所	継続	—	○	—	—	—	—	—	調査	
32	甲田方面隊第3分団詰所	継続	—	○	—	—	—	—	—	調査	
33	甲田方面隊第4分団詰所	継続	—	○	—	—	—	—	—	調査	
34	甲田方面隊第5分団詰所	継続	—	○	—	—	—	—	—	調査	H26年度改修(水洗化)
35	甲田方面隊第6分団詰所	継続	—	○	—	—	—	—	—	調査	H27年度改修(水洗化)
36	甲田方面隊第7分団詰所	継続	—	○	—	—	—	—	調査	計画・実施	H27年度改修(水洗化)
37	向原方面隊本部機動分団詰所	継続	—	○	—	—	—	—	調査	計画・実施	
38	向原方面隊第1分団第1班詰所	継続	—	○	—	—	—	—	—	調査	
39	向原方面隊第1分団第2班詰所	継続	—	—	—	—	—	—	調査	計画・実施	車庫・倉庫機能のみ。
40	向原方面隊第2分団詰所	継続	—	—	—	—	—	—	—	調査	
41	向原方面隊第3分団詰所	継続	—	—	—	—	—	—	—	調査	
42	向原方面隊第4分団詰所	継続	—	○	—	調査	計画・実施	—			

※1 方針-建物の「継続」は施設の継続維持を、「廃止」は施設の廃止を、「検討」は人口推移を勘案しながら、統廃合等を検討することを表します。

※2 長寿命化の「○」は、大規模改修又は更新を行うことを表します。

※3 スケジュールの「調査」は施設現況調査を、「計画」は基本計画策定を、「実施」は長寿命化工事等の実施を表します。

